## 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP03/00492

	国際調査報告	国際出願番号 PCI/JPU3	7 0 0 4 3 2	
A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類 (IPC))				
In	t. Cl' H05B33/14, C09K	11/06		
B. 調査を行	った分野			
調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))				
In	t. Cl7 H05B33/14, C09K	11/06		
日本国実	中の資料で調査を行った分野に含まれるもの         用新案公報       1922-1996年         期実用新案公報       1971-2003年         Target TYPR A Res       1906-2003年			
日本国実用新案登録公報 1996-2003年 日本国登録実用新案公報 1994-2003年				
国際調査で使用	<b>月した電子データベース(データベースの名称、</b> 間	周査に使用した用語)		
C. 関連する	ると認められる文献		関連する	
引用文献の カテゴリー*	and the second s	きは、その関連する箇所の表示	簡求の範囲の番号	
E, X	JP 2003-59665 A (九州電力株式会社、大電株式会社)		1-10	
E, A	(九州電刀休式芸社、人電休式芸社) (ファミリーなし) JP 2003-36977 A(科 2003.02.07(ファミリーな	学技術振興事業団)	1-10	
区 C欄の続	きにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する5	川紙を参照。	
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願		の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了した日 11.04.03 国際調査報告の発送日 30.04.03			<del></del>	
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915		特許庁審査官(権限のある職員) 今関 雅子	2V 9529	
東東	京都千代田区段が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	L Y 7形水 3 4 / 1	

国際調査報告

الع الكاسيف

国際出願番号 PCT/JP03/00492

	四层侧道林口	
C (続き). 関連すると認められる文献 関連する		
引用文献の カテゴリー*	マール・マール・マール フール・マール マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・	請求の範囲の番号
A	JP 2002-299063 A (科学技術振興事業団) 2002.10.11 (ファミリーなし)	1-10
A	JP 2001-196178 A (富士写真フィルム株式会社) 2001.07.19 (ファミリーなし)	1-10